

(2) 実施過程の評価

(添付様式4-①～③)

都市再生整備計画に、「モニタリングの実施」、「住民参加プロセスの実施」、「持続的なまちづくり体制の構築」等の実施過程について記述した場合は、事後評価においてこれらの状況や結果についても検証する。

※本記入欄（添付様式4-①～③）は、都市再生整備計画に記述がある場合は必須とする。さらに、記述がない場合においても、実際に上記の事項を行った場合には、「今後のまちづくり方策」の作成等にあたり重要な検討材料となるため、なるべく記入することとする。

添付様式4-① モニタリングの実施状況

◆都市再生整備計画で実施を予定していた、又は実際に行った「モニタリングの実施」の実施結果等を検証する。

※モニタリング：事業の中間的な検査のことで、その実施により事業内容の見直しや実施方法の工夫・改善等を試みるもの

添付様式4-② 住民参加プロセスの実施状況

◆都市再生整備計画で実施を予定していた、又は実際に行った「住民参加プロセス」の実施結果等を検証する。

※住民参加プロセス：交付期間中に事業計画や整備に対する住民の理解や協力を得るために行うイベントや説明会等のこと

添付様式4-③ 持続的なまちづくり体制の構築状況

◆都市再生整備計画で実施を予定していた、又は実際に行った「持続的なまちづくり体制」の構築等を検証する。

※持続的なまちづくり体制：都市再生整備計画に関わる取り組みをきっかけとして組成又は強化され、交付期間終了後も継続的にまちづくり活動を担う組織（協議会や懇談会等の任意組織やNPO、中間法人、TMO等）

【補足・留意事項】

- ・ 「モニタリング」、「住民参加プロセス」、「持続的なまちづくり組織」について、それぞれ複数の実績がある場合は、次ページの各添付様式の各行を追加して記入する